研究戦略(案)の研究項目と対応する研究事業

定 農業保

営の確立の

高い

土

地

利用型農

業経

材

のコス

委託プロジェクト研究

はH27新規要求

革新的技術緊急展開事業 異分野融合事業 ロボット革命実現化事業 競争的資金

戦略的イノベーション 創造プログラム(SIP)

多収性と実需者ニーズに応じた加工適性を有する小麦・大豆、多収でかつコシヒカリ並の食味を併せ 持つ業務用米の開発

(重量野菜・果実の収穫・ 運搬ロボット)災害用がれ き運搬ロボットと三次元セ ンサーを組み合わせ、収 穫・運搬をロボット化、等 (H27要求中(事例))

ゲノム編集技術等を用いた 画期的な農水産物の開発、

端境期に供給可能な業務・加工用の野菜の新品種の開発及び栽培技術の開発

北部九州における稲麦大 豆多収品種と省力栽培技 術を基軸とする大規模水 田高度輪作体系の実証 のうち、省力・低コスト・多 収栽培管理技術の実証 (FOEASを活用した水管 理栽培)

農作物・生産環境情報に基 づいた最適なほ場水管理の 自動化及び地域全体の水 源からほ場までの水分配シ ステムの開発(FOEASを活 用した地下水位制御等)

水田輪作における大豆・麦等の多収阻害要因の把握と収益性の大幅な改善に向けた技術の開発

水田における園芸作物等との複合経営への転換と生産性・収益性の向上を可能とする新作型等の 栽培体系の確立

土壌の可給態窒素等を簡易・迅速に分析し、地力を診断する技術の開発及び有機物の利用による 化学肥料低減技術の確立

各地域に適した低コスト多収性飼料用米の品種開発、栽培体系の確立及び飼料用米による畜産物 の品質向上・安定生産技術の開発

国産飼料作物や牧草等の生産・利用技術の高度化及びTMRセンター等での飼料調製技術の開発並 びにエコフィード利用技術の高度化・低コスト化

実需者等のニーズに対応した加工適性に優れる小麦・大豆、良食味多収の業務用米、業務・加工用 に適した野菜、カットフルーツ向き果樹等の新品種の開発

品種の能力を最大限に発揮する生産・加工・鮮度保持技術の開発

輸出が期待される果樹に関する輸出先国の嗜好性評価と嗜好性に関する重要成分等の非破壊分 析技術の開発

家畜の育種改良に有効なDNAマーカーの開発

花きの競争力強化に向け、品質保持期間の延長、病害抵抗性、収穫を早めるための早生性など民 間等の育種を下支えする基盤技術の開発

地域ブランド農産物づくりのための環境保全型農業の安定性と生態系に配慮した手法の開発

世界の健康に貢献する日 本食の科学的・多面的検 証

機能性農産物・食品による 脳機能及び身体ロコモー ション機能の活性化に着目 した科学的エビデンスの獲 得及び次世代機能性農林 水産物・食品の開発、等

持続可能な農業生産のため の新たな植物保護技術の開 発、等

·低減 安 強 ず の あ る農畜産物 ゔ IJ の促進

域に適合した園芸施設及び地産地消エネルギーの生産利用システムの開発

「生産流通システム革新技術」新しい農業・農村スタイルを提案する

委託プロジェクト研究 戦略的イノベーション 異分野融合事業 ロボット革命実現化事業 創造プログラム(SIP) はH27新規要求 競争的資金 畜産 効率的な家畜管理・草地管理法導入によ 個体情報の分析等の新技術及びICTを活用した精密飼養管理技術の開発 る公共牧場および繁殖農家の生産性向 酪農 上技術の実証(耕作放棄地放牧支援シス 繁殖成績の向上や栄養管 テム技術の確立)、等 理の高度化のための次世 受胎率の向上、搾乳や繁殖に供する期間の延長による生涯生産性の向上 代精密家畜個体管理システ の 「生産流通システム革新技術」新しい農業・農村スタイルを提案する ムの開発 卵受精保持能、子宮・卵管内精子運動調 競争 節機構に着眼した効率的ブタ人工授精法 家畜ふん尿処理における効果的な悪臭低減技術など環境負荷低減技術の開発 の開発 力強化 豚ふん中の有用資源を循環利用する事 業モデルの構築 流通の高度 主要青果物の洗浄・一次加工等の効率的な調製技術、様々な農産品に適合する流 通技術等の開発 常温では流通期間が短く、低温では果実 に障害が発生するため、2週間程度貯蔵・ 花きの品質保持期間を延長させる梱包資材等の技術開発 流通できる技術の実証、等 コーンコブミックスの長期保存を可能とする調製・保存・加工技術の開発 主要なカンキツ類について、品目毎の貯蔵温度と貯蔵性の関連解明、品目毎の貯蔵 性を客観的に判定するための成分指標の開発

革新的技術緊急展開事業

はH27新規要求

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

____ はH27新規要認

中長期的な温暖化予測に基づく将来の生育不良、品質低下等のメカニズムの解明、被害回避・軽減技術の開発及び適応品種の開発

委託プロジェクト研究

極端な高低温・病害虫の発生に対する、被害回避・軽減技術の開発

温暖化に伴う栽培適地の移動、生産環境の変化等を踏まえた将来の栽培適地のマップ化

洪水、渇水等の被害予測・対策技術の開発

異常気象に備え、豪雨に対するための生産基盤の改良等による排水・保水機能強化手法の開発

気象情報及び作物生育モデルに基づく栽培管理支援・ 気象災害回避システムの開発

農作物・生産環境情報に基づいた最適な圃場水管の 自動化及び地域全体の水源から圃場までの水分配シ ステムの開発

リアルタイムにため池の危険度予測情報を共有化する システムの開発、等

3.異常気象に負けない産地をつくる